

平成11年6月13日

様

謝罪文

住所

氏名

平成8年10月頃、三井海上、当時大塚、大新課長、井上課長より電話がよ、
貴殿の言動にて、次のスパイ、背信行為と私に類々まいた。

これは貴殿より電話がよ、下り、業務依頼がよ、一緒に行動が
機械がよ、下り、貴殿に内緒で連絡する、と云うことにて。

平成9年2月頃、前記三井海上の井上課長より電話がよ、同月14日、
福岡県、立合、で貴殿と同行した際、言動を内緒で教えたこと
様、依頼されたこと、同課長に告げられた。

これにて、この時貴殿より、この内情書類と内意に、三井海上の
井上課長に渡すこと、告げられた。

更に平成9年2月頃、前記三井海上の井上課長から電話がよ、
東京、三井海上の損害調査、方と訪ねて、貴殿の言動を内意に
教えた依頼がよ、された。

其後、同年5月、にまた日本損害保険協会、総会がよ、下り、
本席は、その日、交通費、宿泊費を会社に負担させ、東京にて
定章の報告に、行きた。

